

議員協議会

令和元年12月18日
委員会室

1 開 会

2 配布資料の確認

3 第71回12月定例会の運営等について【別紙1】

(1) 議会運営委員会委員長報告

(2) その他

4 その他

第71回西脇市議会12月定例会（第3日）の日程等（案）について

1 討論について

(1) 議案第90号 令和元年度西脇市一般会計補正予算（第6号）

①美土路祐子議員（賛成）

(2) 議案第88号 西脇市立西脇病院の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

①村井 正信議員（反対） ②東野 敏弘議員（賛成）

③高瀬 洋議員（賛成） ④寺北 建樹議員（賛成）

(3) 議案第85号 西脇市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

①東野 敏弘議員（賛成） ②村岡 栄紀議員（賛成）

③村井 正信議員（賛成）

(4) 議案第86号 西脇市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

①東野 敏弘議員（反対） ②村岡 栄紀議員（賛成）

③寺北 建樹議員（反対） ④村井 正信議員（賛成）

⑤美土路祐子議員（反対） ⑥岡崎 義樹議員（賛成）

(5) 議案第108号 西脇市立北はりま農産物直売所の管理に係る指定管理者の指定について

①美土路祐子議員（賛成）

(6) 議案第109号 北播磨広域定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について

①村井 正信議員（反対）

(7) 委員会提出議案第4号 播磨看護専門学校の存続を求める決議

①東野 敏弘議員（賛成）

※ 上記の議案については、当該議員の討論後、続いて通告のない議員も討論することができます。

2 一般質問について

(1) 通告人数 7人

(2) 令和元年12月18日（第3日） 4人

①4番 村岡 栄紀議員 ②6番 東野 敏弘議員

③7番 坂部 武美議員 ④14番 寺北 建樹議員

(3) 令和元年12月19日（第4日） 3人

① 2番 近藤 文博議員

② 12番 林 晴信議員

③ 10番 村井 正信議員

令和元年12月18日

議員各位

議会運営委員長

令和元年12月13日議会運営委員会の概要について（報告）

去る12月13日に開催しました議会運営委員会の内容につきまして、下記のとおり概要をまとめましたので、御確認くださいようお願い申し上げます。

記

1 協議事項

(1) 第71回12月定例会の運営等について

① 委員会提出議案第4号 「播磨看護専門学校の存続を求める決議」について

・文教民生常任委員会の陳情審査の結果、陳情採択を決定

⇒委員会提出議案として本決議を提出することを確認

② 委員会提出議案第5号 「JR加古川線に係る西脇市域の駅舎への屋根付き駐輪場設置を求める意見書」について

・総務産業常任委員会の陳情調査の結果、陳情採択を決定

⇒委員会提出議案として本意見書を提出することを確認

※ これら2件の議案は、本日の本会議第3日に上程し、それぞれの委員長から議案書朗読による提案説明の後、質疑、討論、採決の順で進行

③ 12月定例会（第3日）の日程等（案）について

・事務局から、討論通告者を報告し、確認

⇒ 本日は、配付の「別紙1」の順に討論

※ 通告者の討論が終了した後、通告のない議員も討論できる。

※ 討論を行う際、発言の冒頭に議案名をすべて述べるのではなく、議案番号のみに省略することを議会運営委員会で決定

⇒ 討論をされる議員はご留意を

・一般質問は7人から通告

⇒定例会第3日に4人、定例会第4日に3人が一般質問を行う。

※ 第4日は、昼食休憩を取らず、3人が続けての一般質問を行う。

④ 委員会提出議案及び委員長報告に対する質疑時の運営について

・事務局から11月29日・金曜日開催の本会議第1日での、委員長報告に対する質疑の際の運営がスムーズでなかったことから、演壇後方にパイプ椅子を置き、質疑を受けて

はどうかとの提案

⇒協議の結果、

- ・委員長報告や提案説明の際、演壇後方にパイプ椅子を置く。
- ・委員長報告等の後、パイプ椅子に着席し、質疑を受ける。
- ・議長から質疑終了の旨が宣告されたタイミングで、自席へ移動

※ 本日の委員長報告並びに議案の提案説明から、これを行う。
各委員長は十分ご留意を

議事日程（第71回西脇市議会定例会第3日）

令和元年12月18日

午前10時開会

日程	議案番号	件名	提出者
第1 第2	— 報承第3号	会議録署名議員の指名について 令和元年度西脇市一般会計補正予算（第5号） について	— 市長
	議案第90号	令和元年度西脇市一般会計補正予算（第6号）	〃
	議案第91号	令和元年度西脇市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	〃
	議案第92号	令和元年度西脇市立学校給食センター特別会計補正予算（第1号）	〃
	議案第93号	令和元年度西脇市老人保健施設特別会計補正予算（第2号）	〃
	議案第94号	令和元年度西脇市介護保険特別会計補正予算（第3号）	〃
	議案第95号	令和元年度西脇市茜が丘宅地供給事業特別会計補正予算（第1号）	〃
	議案第96号	令和元年度西脇市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃
	議案第97号	令和元年度西脇市水道事業会計補正予算（第2号）	〃
	議案第98号	令和元年度西脇市下水道事業会計補正予算（第1号）	〃
第3	議案第99号	令和元年度西脇市立西脇病院事業会計補正予算（第1号）	〃
	議案第81号	西脇市市民交流施設条例の制定について	〃
	議案第82号	西脇市生涯学習推進計画策定会議条例の制定について	〃
	議案第83号	西脇市スポーツ推進計画策定会議条例の制定について	〃
	議案第87号	西脇市民会館条例の一部を改正する条例の制定について	〃

第 3	議案第88号	西脇市立西脇病院の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市 長	
	議案第105号	西脇市民会館等の管理に係る指定管理者の指定について	〃	
	議案第106号	西脇市黒田庄福祉センターの管理に係る指定管理者の指定について	〃	
	議案第111号	播磨内陸医務事業組合規約の変更について	〃	
	議案第84号	西脇市職員の分限及び懲戒に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	〃	
	議案第85号	西脇市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	〃	
	議案第86号	西脇市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	〃	
	議案第89号	西脇市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	
	第 4	議案第103号	西脇市コミュニティセンター黒田庄地区会館の管理に係る指定管理者の指定について	〃
		議案第104号	西脇市黒田庄交流拠点施設あつまっ亭の管理に係る指定管理者の指定について	〃
議案第107号		西脇市住吉農村公園の管理に係る指定管理者の指定について	〃	
議案第108号		西脇市立北はりま農産物直売所の管理に係る指定管理者の指定について	〃	
議案第109号		北播磨広域定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について	〃	
議案第110号		兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について	〃	
第 5		陳情第 5 号	播磨内陸医務事業組合立播磨看護専門学校存続に関する陳情書	個人
第 6	陳情第 4 号	J R 比延駅駐輪場の屋根設置に対する陳情書	比延地区 区 長 会	

第7	委員会提出 議案第4号	播磨看護専門学校の存続を求める決議	文教民生 常任委員長
第8	委員会提出 議案第5号	J R加古川線に係る西脇市域の駅舎への屋根付き駐輪場設置を求める意見書	総務産業 常任委員長
第9	—	西脇市議会議員の派遣について	—
第10	—	文教民生常任委員会所管事項の閉会中継続審査の申出について	文教民生 常任委員長
	—	総務産業常任委員会所管事項の閉会中継続審査の申出について	総務産業 常任委員長
	—	予算常任委員会所管事項の閉会中継続審査の申出について	予算常任 委員長
第11	—	議会運営委員会所管事項の閉会中継続審査の申出について	議会運営 委員長
	—	一般質問	—

西脇市議会議長 村 井 公 平

西協市議会

議長 村 井 公 平 様

文教民生常任委員長 浅 田 康 子

委員 会 審 査 報 告 書

令和元年12月5日付けで本委員会に付託されました案件について、慎重審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第102条の規定により報告します。

記

区 分	件 名	結 果
議案第81号	西協市市民交流施設条例の制定について	原案可決
議案第82号	西協市生涯学習推進計画策定会議条例の制定について	原案可決
議案第83号	西協市スポーツ推進計画策定会議条例の制定について	原案可決
議案第87号	西協市民会館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第88号	西協市立西協病院の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第105号	西協市民会館等の管理に係る指定管理者の指定について	原案可決
議案第106号	西協市黒田庄福祉センターの管理に係る指定管理者の指定について	原案可決
議案第111号	播磨内陸医務事業組合規約の変更について	原案可決

委 報 第 3 1 号
令和元年12月6日

西脇市議会
議長 村 井 公 平 様

文教民生常任委員長 浅 田 康 子

陳 情 審 査 報 告 書

本委員会に付託されました下記の陳情について、慎重審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第 119条及び第 120条の規定により報告します。

記

【陳情第5号】

播磨内陸医務事業組合立播磨看護専門学校存続に関する陳情書

【審査の結果】

採択すべきものと決定

西協市議会
議長 村 井 公 平 様

文教民生常任委員長 浅 田 康 子

閉 会 中 継 続 審 査 申 出 書

本委員会は、下記の事件について閉会中もなお継続調査を要するものと決定しましたので、会議規則第 103条の規定により申し出ます。

記

1 事 件

- (1) 市民生活行政について
- (2) 保険、医療行政について
- (3) 社会福祉行政について
- (4) 病院事業について
- (5) 学校教育及び社会教育について
- (6) その他

(理 由)

以上の事項については、引き続き調査したいので閉会中の継続審査として、本委員会に付託されたい。

西脇市議会

議長 村 井 公 平 様

総務産業常任委員長 林 晴 信

委員 会 審 査 報 告 書

令和元年12月5日付けで本委員会に付託されました案件について、慎重審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第102条の規定により報告します。

記

区 分	件 名	結 果
議案第84号	西脇市職員の分限及び懲戒に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第85号	西脇市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第86号	西脇市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第89号	西脇市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第103号	西脇市コミュニティセンター黒田庄地区会館の管理に係る指定管理者の指定について	原案可決
議案第104号	西脇市黒田庄交流拠点施設あつまっ亭の管理に係る指定管理者の指定について	原案可決
議案第107号	西脇市住吉農村公園の管理に係る指定管理者の指定について	原案可決
議案第108号	西脇市立北はりま農産物直売所の管理に係る指定管理者の指定について	原案可決

区 分	件 名	結 果
議案第109号	北播磨広域定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について	原案可決
議案第110号	兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について	原案可決

委 報 第 3 4 号
令和元年12月9日

西脇市議会
議長 村 井 公 平 様

総務産業常任委員長 林 晴 信

陳 情 審 査 報 告 書

本委員会に付託されました下記の陳情について、慎重審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第 119条及び第 120条の規定により報告します。

記

【陳情第4号】

J R 比延駅駐輪場の屋根設置に対する陳情書

【審査の結果】

採択すべきものと決定

西協市議会
議長 村 井 公 平 様

総務産業常任委員長 林 晴 信

閉 会 中 継 続 審 査 申 出 書

本委員会は、下記の事件について閉会中もなお継続調査を要するものと決定しましたので、会議規則第 103条の規定により申し出ます。

記

1 事 件

- (1) 広報公聴及び人事管理について
- (2) 事務管理及び企画について
- (3) 財政及び管財について
- (4) 市税の賦課、徴収について
- (5) 都市計画及び建設事業について
- (6) 商工業の振興について
- (7) 農政及び農林土木事業について
- (8) 上下水道事業について
- (9) その他

(理 由)

以上の事項については、引き続き調査したいので閉会中の継続審査として、本委員会に付託されたい。

西脇市議会
議長 村 井 公 平 様

予算常任委員長 東 野 敏 弘

委員会審査報告書

令和元年12月5日付けで本委員会に付託されました案件について、慎重審査の結果、下記のとおり決定しましたので、会議規則第102条の規定により報告します。

記

区 分	件 名	結 果
報承第3号	令和元年度西脇市一般会計補正予算（第5号） について	承認
議案第90号	令和元年度西脇市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第91号	令和元年度西脇市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第92号	令和元年度西脇市立学校給食センター特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第93号	令和元年度西脇市老人保健施設特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第94号	令和元年度西脇市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第95号	令和元年度西脇市茜が丘宅地供給事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第96号	令和元年度西脇市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第97号	令和元年度西脇市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決

区 分	件 名	結 果
議案第98号	令和元年度西脇市下水道事業会計補正予算 (第1号)	原案可決
議案第99号	令和元年度西脇市立西脇病院事業会計補正予算 (第1号)	原案可決

委 報 第 37 号
令和元年12月10日

西脇市議会
議長 村 井 公 平 様

予算常任委員長 東 野 敏 弘

閉 会 中 継 続 審 査 申 出 書

本委員会は、下記の事件について閉会中もなお継続調査を要するものと決定しましたので、会議規則第 103条の規定により申し出ます。

記

1 事 件

予算及びこれらに関する事項

(理 由)

以上の事項については、引き続き調査したいので閉会中の継続審査として、本委員会に付託されたい。

西協市議会
議長 村 井 公 平 様

議会運営委員長 中 川 正 則

閉 会 中 継 続 審 査 申 出 書

本委員会は、下記の事件について閉会中もなお継続調査を要するものと決定しましたので、会議規則第 103条の規定により申し出ます。

記

1 事 件

- (1) 議会運営に関する事項について
- (2) 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項について
- (3) 議長の諮問に関する事項について

(理 由)

以上の事項については、引き続き調査したいので閉会中の継続審査として、本委員会に付託されたい。

委員会提出議案第4号

播磨看護専門学校の存続を求める決議

地方自治法第109条第6項及び西脇市議会会議規則第13条第2項の規定により提出する。

令和元年12月18日

文教民生常任委員会委員長 浅田 康子

(理由)

北播磨地域の住民が安心して医療を受けられる環境を整備していく上で、最重要課題である看護師の安定的な確保を北播磨地域内で押し進めていくため。

播磨看護専門学校の存続を求める決議

播磨看護専門学校は、看護師として必要な知識及び技術を教授するとともに、豊かな人間性の涵養につとめ、有能な看護師として社会に貢献する人材を育成するため、昭和51年4月に当時の北播磨3市7町（西脇市・小野市・加西市・社町・滝野町・東条町・中町・加美町・八千代町・黒田庄町）の市町長で構成する播磨内陸広域行政協議会において「看護婦養成所」の設置を決定し、播磨内陸医務事業組合立の看護専門学校として共同設置された施設である。

播磨看護専門学校が開校以来、平成30年度までの卒業生は1,200人を超え、その内、北播磨地域に看護師として就職した生徒数は980人であり、全体の83%を超える実績を残している。

平成27年3月、小野市と三木市（平成20年3月加入）が組合を脱退したが、脱退後の平成28年度から平成30年度までの卒業生の就職実績は、卒業生90人に対して85%を超える77人が北播磨地域の病院等に看護師として就職しており、播磨看護専門学校が継続してこの地域に貢献していることが理解できる。

さらに、播磨看護専門学校の強みである、低額な学費で通えることは生徒やその家族に経済的な安心感を与え、卒業後も地域内に通勤が可能となり、安定性と継続性を高めている。

また、多くの卒業生が地域内に定着している実績は北播磨地域の医療を支える要になっていることを示しており、播磨看護専門学校が北播磨地域の医療確保と住民福祉の向上のため、公的機関ならではの社会的使命を果たしていることは明らかである。

しかしながら、今、小野市内への医療系専門学校の誘致問題が発生し、播磨看護専門学校がその渦中に巻き込まれ、存廃を巡る論争が起こっていることは西脇市議会として看過できない。

今後も引き続き、北播磨地域の住民が安心して医療を受けられる環境を整備していく上で、最重要課題である看護師の安定的な確保を北播磨地域内で推し進めていくため、西脇市議会は播磨看護専門学校を存続させることを強く求めるものである。

以上、決議する。

令和元年12月18日

委員会提出議案第5号

J R加古川線に係る西脇市域の駅舎への屋根付き駐輪場
設置を求める意見書

地方自治法第109条第6項及び西脇市議会会議規則第13条第2項の
規定により提出する。

令和元年12月18日

総務産業常任委員会委員長 林 晴 信

(理 由)

地域住民が安心して通勤・通学ができる環境を整備し、利用促進へ
繋げるため。

J R 加古川線に係る西脇市域の駅舎への屋根付き駐輪場 設置を求める意見書

J R 比延駅は、以前から地元の高校生をはじめ住民の通勤・通学手段として、地域住民の生活に欠かせない貴重な駅舎として利用されている。

今年、10月30日から12月27日まで、利便性の向上を目的に J R 比延駅舎の改築工事が進められているが、これに伴い、屋根付きの駐輪場は撤去され、屋根のない駐輪場が設置される。

また、完成後の駅舎は屋根とベンチのみが設置される予定で、風雨を凌げる待合いの場となるのか疑問が湧くばかりであるが、駐輪場においては屋根すら設けられず、雨天ともなれば利用者は成すすべもなく、悲惨な状態になることは必至である。

このことは、地元の比延地区住民も大きな問題として捉えている。

さらに、西脇市域の他の駅舎へ目を向けると、J R 船町口駅の駐輪場も屋根はなく、J R 新西脇駅にあっては駐輪場そのものが確認できない状態にあり、これらの駅舎も同様の問題が起こっていることが想定され、利用者ニーズに沿った対応が求められる。

平成元年3月、J R 加古川線の一部と J R 鍛冶屋線が廃線となったが、阪神淡路大震災によって阪神間等への迂回路線としての必要性がクローズアップされ、J R 加古川線は全線電化となった。

この貴重な交通資源を次代に残すため、J R 加古川線の利用を促進させることは不可欠であり、西脇市と J R 西日本は協調してその対策を講じていく必要がある。

ついては、西脇市において地域住民が安心して通勤・通学ができる環境を整備して利用促進へ繋げるため、J R 比延駅に屋根付き駐輪場の設置を求めるものである。

あわせて、J R 新西脇駅及び J R 船町口駅へも同様の駐輪場設置を検討するよう求めるものである。

令和元年12月18日

西 脇 市 議 会

西脇市長 片 山 象 三 様

西脇市議会議員の派遣について

西脇市議会会議規則第 143条の規定により別紙のとおり派遣する。

令和元年12月18日

西 脇 市 議 会

(別紙)

派遣内容

1 新春互礼会

- (1) 目的 式典等出席
- (2) 場所 小野市 うるおい交流館エクラ
- (3) 月日 令和2年1月16日
- (4) 議員名 高瀬 洋議員(副議長)

2 東播・淡路市議会議長会定例会

- (1) 目的 定例会出席
- (2) 場所 三木市 メゾン・ド・リヴァージュ
- (3) 月日 令和2年1月27日
- (4) 議員名 高瀬 洋議員(副議長)

3 東京西脇多可の会総会

- (1) 目的 総会出席
- (2) 場所 東京都千代田区 都市センターホテル
- (3) 月日 令和2年1月28日
- (4) 議員名 高瀬 洋議員(副議長)

4 播州織総合素材展2020

- (1) 目的 オープニング式典出席
- (2) 場所 東京都千代田区 アキバ・スクエア
- (3) 月日 令和2年1月29日
- (4) 議員名 高瀬 洋議員(副議長)

5 兵庫県市議会議長会総会

- (1) 目的 総会出席
- (2) 場所 神戸市垂水区 ホテル「舞子ビラ」
- (3) 月日 令和2年2月14日
- (4) 議員名 高瀬 洋議員(副議長)

第71回一般質問一覧表

1.12.18

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
1	村岡栄紀	「危険・困った空き家」解決への取組を	<p>①本市においては 815件の空き家が見つかっており、そのうち老朽判定で見つかった老朽化が進んだ空き家が 113件あり、調査後すぐに61件が解体されたことが、他市ではあまり前例がないということだが、その要因をどのように分析しているのか。</p> <p>②危険な空き家の中で16件がまだ解体されていないが、その理由は、また、解体誘導に向けての本市の取組は。</p> <p>③判定 100点以上の危険な空き家で、まだ解体されていない物件が16件に関して、なぜこれらの空き家は特定空家等候補であり、特定空家等ではないのか。</p> <p>④一級建築士の正確な調査を経て、「危険な空き家」であるという基準を満たしている物件に関しては、よりスピーディに特定空家等の認定をすべきであると考えるが、個人の財産権に対する考え方も含めた市の見解は。</p> <p>⑤本市の空家等対策計画の特定空家等認定のもうひとつの 카테고리である「空家等の衛生、景観、その他生活環境保全に係る認定基準」における「衛生、景観、その他生活環境保全に係る判定」と「周辺への影響度の判定」基準における本市の空き家等の状況は。</p> <p>⑥空き家等における雑草等で、近隣の方が困っている場合において、文書にて改善を求めても、何もせずに放置されている空き家等に関しては、すみやかに特定空家等に認定するくらいの姿勢が必要だと考えるが。</p> <p>⑦近隣4市1町には空き家等対策に関する条例があるが、本市だけが条例がない。その理由を西脇市空家等対策計画との整合性も含めて市の見解は。</p>	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			<p>⑧特措法施行の後であるからこそ、市として緊急安全措置を実施する場合や、特定空家等の認定に市民の声を反映させたり、勧告に踏み切る場合の詳細基準や方法を明確にする意味でも、市独自の空き家等対策に関する条例を制定することを要望する。</p>	
			<p>⑨空き家バンクは「危険な空き家」にならないようにするための予防策と見ることができるが、もともと持ち主がわからない、あるいは売ったり貸したりしたくないという物件については解決できず、さらに積極的に売ったり貸したりしたい物件はすでに民間の賃貸物件検索のホームページ等に出ていることから、立ち位置が見えない部分があると思うのだが、市の見解は。</p>	
			<p>⑩空き家を買う、賃貸するということは、生活の少なくとも一部をそこに移すということであり、移り住んで暮らしていいのか否か、不安を抱くことは当然である。なので、担当職員さんは、この不安の存在を前提として、その解消に向けて細かなサポートを行うことが肝要だと考えるが。</p>	
			<p>⑪空き家等対策は、職員さんが他の業務の片手間では決してできるものではない。だからこそ、本腰を入れて真剣に取り組めば、「危険な空き家」の予防を超えた大きな成果が期待できると考える。そういった意味で、多くの部署連携のなかで、ほとんどの職員さんが多忙な業務の中での兼任という現在の状況をどう考えるのか、市長の考えと今後の展望は。</p>	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁部長
2	東野敏弘	産前から産後までの一貫したケアの拡充を！	<p>母子健康手帳交付に関して (出生数が減少している中で、「西脇市の宝」である子どもの出産を市としても応援していくことが必要である。 妊婦と担当保健師の最初の出逢いが、母子健康手帳の交付のときであるが、どのように配慮されているのかを問う。)</p> <p>妊婦への補助・ケアに関して (妊婦訪問指導、妊婦健康診査受診への補助の現状を問う。 また、多胎児妊婦への妊婦健康診査受診費用の追加助成について問う。併せて、医療機関との連携を問う。)</p> <p>西脇病院産婦人科に関して (西脇病院には産婦人科・小児科があり、北播磨・丹波地域において大きな役割を果たしてきている。 西脇病院産婦人科の果たしている役割と今後の取組を問う。)</p> <p>西脇市の子育て応援「はぴいく」の取組に関して (妊娠・出産・子育てに関する総合相談窓口である子育て応援ステーション「はぴいく」が創設されて3年が経過するが、その成果と課題を問う。併せて、子育てコンシェルジュの役割を問う。)</p> <p>「プレママ・パパのつどい」・「孫育て講座」の取組に関して (西脇市では「プレママ・パパのつどい」・「祖父母講座」が開催されているが、その成果と課題を問う。他に実施されたものがあれば、併せて問う。)</p> <p>「こんにちは赤ちゃん訪問」に関して (新生児訪問事業は、全ての新生児家庭を対象としているのか、また誰が訪問するのか等の具体的な内容と「こんにちは赤ちゃん訪問」について問う。)</p>	

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			産後うつ予防に関して (産後うつで亡くなられた女性もおられ、産後うつで苦しむ産婦が多くなっていると聞く。 産後うつ予防が大切であるが、西脇市の取組を問う。)	
			産後ケア利用助成事業に関して (「西脇市産後ケア利用助成事業」のねらいと利用実績を問う。併せて、改善への要望を把握しているのかを問う。)	
			一貫したケアを目指した子育て支援に関して (西脇市には、西脇病院といわたウィメンズクリニックに産婦人科があり、北播磨・丹波地域において大きな役割を果たしている。 産前から産後まで、子どもを産みやすく育てやすいまち・西脇市として、より施策を充実させていくことが重要であると考えるが、市長の考えを問う。)	市長
3	坂部武美	立地適正化計画・都市計画マスタープランによる野村地区の都市整備方針について	野村地区の今後の都市整備について (立地適正化計画、都市計画マスタープランに係る野村地区の都市整備の考え方は。今や野村地区は西脇市の中心。10年、20年先の野村地区をどのように整備していくのか。 ・居住誘導区域B、都市機能誘導区域Bの位置づけによる整備 ・道路ネットワークに係る整備 ・西脇市駅周辺の整備 ・その他、河川等に係る環境整備等)	市長
			個別の整備方針について (①道路整備の方針は。 西脇明石線、野村西工線等 ②西脇市駅周辺整備の方針は。 交通計画、駅裏開発、西脇市駅を活用したまちづくり等も含めて ③自然環境(水、緑、景観)整備の方針は。 加古川、野間川、大池の活用等)	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
4	寺北建樹	ペット同伴の避難所について	ペット同伴の避難所はあるのか？	部長
			必要性は認識しているのか？	市長
			設置するための条件は何なのか？	
		18歳以下の国保税均等割の減額免除について	18歳以下の国保税均等割の減額免除に必要な金額は？	部長
			県との関係で不都合が生じるのか？	市長
			子育て支援策の一環として考えるべきではないか？	
		高設栽培用(ビニールハウス設置)農地の農業用雑種地課税に対する助成について	農業振興助成金交付規程の見直しの内容は？	部長
課税の種類の違いに代わる支援策の検討は行ったのか？				
改めて支援策として助成を行うべきではないか？	市長			
5	近藤文博	公共施設等総合管理計画の進捗状況について	<p>公共施設等総合管理計画の公表から現在までの進捗状況は？ (決定している施設も含め、計画時と比して、延べ床面積 252,115㎡、施設数 115か所が具体的に縮減・複合化による更新・長寿命化で現在どこまで進展しているのか？特に大きな割合を占める市営住宅と学校についてはどのようなになっているのか？)</p> <p>西脇市の全ての施設を今後40年間保有する場合、総務省の試算ソフトで見積もると、40年総額で約 1,020億円(年平均25.5億円)、現在の年間投資費用の 2.5倍となる。(本市の計画では、今後の30年間にわたり既に決定している新庁舎・市民交流施設も含めて、公共施設の総量(延べ床面積)のうち4割を縮減するとなっているが、具体的な10年ごとの数値目標と第一段階の令和2年度までのアクションプランは？)</p>	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
			計画を進めるにあたって、先進市では個別施設の過去からの管理コスト・修繕実績・利用人数・稼働率等の情報を一元管理している。 (西脇市はこの公共施設等総合管理計画を現在どのような体制で取り組んでいるのか?)	
			現在の西脇市の取組体制では、先進市との差が大きいと思うが、市長の考えは?	市長
6	林 晴信	夢のある R175 バイパス整備	R175 バイパスの進捗を聞く。	部長 技監
			西脇市では、令和5年度、西脇北バイパスの完成を目指していると認識しているが、もう少し早くなる予測は?また、その条件は?	
			バイパス高架下の利用について、まずどういう条件が必要か?	
			まちづくりの一環で、若者が使える施設として利用できないか?	部長 技監 市長
			津万地区自治協議会や西脇市に住む若い人たちが利用についてのワークショップを。 (どう使うか、市民大会議で。)	市長
		放置自転車と循環型社会ーサイクルはリサイクルでー	西脇市では、放置自転車をどのように扱っているのか。 (フローを示してください。)	部長
			処分した台数は? (直近5年間くらいで。増えているのか、減っているのか。)	
			リサイクル事業として放置自転車を扱う考えは?	市長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
7	村井正信	高齢ドライバー支援について	<p>高齢者の自動車事故が大きく報道され、高齢者の免許証返納問題が大きく取り上げられています。</p> <p>しかし、内閣府発表の警察庁統計を見ますと、死亡事故第1当事者で1番多いのは16～19歳の若者層です。次に多いのが80歳以上の高齢者です。</p> <p>筑波大学の市川教授が実施された免許証返納による健康への影響調査によると、「運転をやめて家族の送迎に頼った人」は「運転を続けた人」に比べて、“要介護となるリスク”が2.16倍に上がることが分かったと発表しています。免許証返納は、高齢者の引きこもりや健康悪化の助長にもつながりかねないということです。</p> <p>自治体としてなすべきは、むしろ高齢ドライバーへの安全運転のための技術指導や自動車への安全対策を含む支援ではないでしょうか。</p>	
			<p>事故数と高齢者の事故の割合 (令和元年の件数(平成28～30年は報告済))</p>	部長
			<p>免許証返納だけで事故を防ぐという考え方、すなわち「運転してはいけない社会」から安全運転を心掛ける「運転してもいい社会」づくりを目指すべきと考えますが、市長の考えをお聞きします。</p>	市長
			<p>シルバー・ドライブ・チェックの実施 (ドライブレコーダーを活用した70歳以上の高齢運転者の安全運転診断で、交通安全教育専門員が、運転者本人と一緒に、映像を見ながら安全運転のポイントをアドバイスするというもの。)</p> <p>県が実施している「高齢運転者事故防止対策事業補助金」の西脇版の新設を。</p>	部長

順位	氏名	大項目	小項目(要旨)	答弁
		<p>昨年改正の水道法について</p>	<p>昨年10月水道法が改正されました。主な内容は、自治体が水道施設を保有しながら運営権を民間に20年間売却するコンセッション方式の導入ができるというものです。</p> <p>政府は民間のノウハウや技術でサービス向上などのメリットが期待できるとしていますが、水道は市民の生活や経済活動を支える重要なライフラインで、すべての市民が安全かつ低廉で水を使用し、生活を営む権利に関わる重要な問題です。</p> <p>私は、水道事業は西脇市で経営し続けるべきと考えていますが、市長はこの水道法改正についてどういう考えをお持ちなのか、見解をお聞きします。</p>	<p>市長</p>